

まちがと

おいしいカーテンできるかな♪

深溝保育園 緑のカーテン

5/2

町内の保育園で1番目に、深溝保育園で緑のカーテンづくりが行われました。この日、年長さん23人がゴーヤ、アサガオ、フウセンカズラ、パッションフルーツの4種類の苗木をプランターに植えました。子どもたちは上手に苗木を植え終わると、「早く大きくなってね。」と代わる代わるジョウロで水やりをし、仲良く・楽しく「夏の暑さ対策」を進めました。



▲慣れた手つきで上手に植えていました！



▲毎日水やり、がんばってね♪

気分は戦国武将だぜ！

郷土資料館 こどもの日イベント

5/5

5月5日のこどもの日にあわせて、郷土資料館でよろいの試着会が開催されました。当日は、資料館にたくさんの親子連れが来館し、子どもたちは紙製のかぶととよろいを着て刀や火縄銃を構え、格好良くポーズを決めて写真撮影を楽しみました。



▲シャキーン!!!



▲ご家族での試着もいいですね♪

すべてのことを真剣に取り組む！

幸田高校 あいみ通り清掃活動

5/7

幸田高校のサッカー、野球、バレーボールなど8つの運動部の部員が、相見駅から同校までを結ぶ「あいみ通り」の清掃活動をしました。参加した生徒は「掃除をすることでスポーツなどの勝負に重要な『徳』を積むことができた気がしました。」「普段プレッシャーに弱いので、清掃活動を通して心も鍛えたい。」などと話し、熱心にごみ拾いに励みました。



▲約100人の生徒が参加しました



▲相見駅前の交差点のごみ拾い

身近な情報を広報へ

みんなで歩くのって気持ちいい♪

うま 旨みの会 (ウオーキング) 歩キング

5/7

町で開催した平成24年度「できる男の健康料理塾」修了者から結成された「旨みの会」のメンバーが、こうたさわやかウオーキングマップ幸田西の山と緑のコース(4.4km)を歩きました。できたばかりの会員証を首から下げて青空のもと、自然を楽しみながらウオーキングをしました。今後も季節を楽しみながら、奇数月の第1火曜日にこうたさわやかウオーキングマップのコースを歩く予定です。



▲豊坂小学校付近。会話ははずみます♪



▲オリジナルの会員証も作りました！

親子で楽しく田植えを体験！

坂崎小 田植え

5/9

坂崎小学校の5年生37人が、同学区の齋藤茂晴さんしげはる指導のもと、田植えを体験しました。児童の親も参加し、子どもたちは全身泥だらけになりながらも1時間ほどで約1反の大きな田んぼに苗を植えました。女の子はていねいにきっちりと、男の子はとにかく楽しく豪快に、まるでこの学年の性格や特徴が分かるような田植えの様子に、指導していた齋藤さんも大笑い。とても楽しい食の学習と親子交流の時間となりました。



▲女の子は服も汚さず、きれいな田植え♪



▲一方、男の子は…。笑

季節の移り変わりを体感！

春の野山散策

5/12

春の草花を探す「春の野山散策」が開催されました。今回は、町の南部にある逆川地区の野山に出掛け、野草や花を観察しました。地主さんのご厚意で山に入らせていただき、ワラビやタケノコ、いろいろな種類の花など、たくさんの春を見つけることができました。



▲かわいいお花、みっけ！



▲とてもいい天気。春を満喫！

フォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

まちがと

私たちに今できる対策とは

幸田高校 防災講演会

5/17

幸田高校で、全校生徒参加の防災講演会が開催されました。町の防災安全課の職員を講師に招き、地震や風水害などの災害に対して、日ごろから備えるべきことを学びました。また、過去に町内で発生した災害の実例をもとに、町内の危険な場所などを学びました。講演を聞いた生徒は「自然災害の怖さを知りました。自分にできること、今やれることをやりたい。」と話してくれました。



▲講演会の様子



▲長机を倒し、家具の転倒の怖さを説明

小さなひらめき！育てます！

幸田町少年少女発明クラブ

5/19

今年度第1回目の発明クラブが中央公民館で開催され、町内に住む小学4年生から6年生のクラブ員45人(全48人)が出席しました。今回は、「エコカーをつくろう」というテーマで、厚紙やペットボトルキャップなどを使って、風船の風力で走る車を作りました。参加した児童のひとり「型紙を切るのとキリでペットボトルキャップに穴をあけるのが大変だった。でも、エコカーが走ったときはうれしかった。」と話してくれました。



▲今年度のクラブ員と講師の皆さん



▲いろんなエコカーが完成しました！

青空のもと、元気いっぱい！

町内6小学校で運動会

5/25

25日に町内の全小学校で運動会が行われました。天候にも恵まれ、青空のもと、児童らは元気いっぱいに運動場で体を動かしました。深溝小学校では、徒競走で1年生から6年生までの全員が運動場を力いっぱい駆け抜けていました。荻谷小学校では、5、6年生による組み立て体操で見事なタワーが完成し、大きな拍手が送られていました。



▲深溝小学校の徒競走



▲荻谷小学校の組み立て体操

身近な情報を広報へ

頼もしい雄姿を見せてくれました！

消防団競練会

6/2

防災広場において141人の消防団員が階梯操法、小型ポンプ実戦操法、ポンプ車実戦操法、合同実戦操法の4つの部門に分かれ操法を競いました。今大会には多くの一般市民や団員のご家族が観戦に訪れ、団員たちの雄姿に大きな声援が送られていました。結果は次のとおりです。階梯操法の部1位 第4分団 小型ポンプ実戦操法の部1位 第2分団 ポンプ車実戦操法の部1位 第4分団 合同実戦操法の部1位 第4分団
総合優勝 第1分団



▲どの団員も全力でした！



▲総合優勝を果たした第1分団

表彰 おめでとうございます！

【瑞宝単光章（危険業務従事者叙勲）】 元幸田町消防長の稲吉勲周さん（いなよしのりちが逆川区）が、危険性の高い業務に長年従事し、消防行政の発展および幸田町の安全・安心な町づくりに貢献したとして、瑞宝単光章を受章されました。稲吉さんは「皆さまに感謝するとともに、これからも災害に強い町づくりのために消防のOBとして協力していきます。」と話されました。

【ベスト消費者サポーター章】 幸田町生活学校が、消費者庁から表彰を受けました。これは、平成2年に発足して以来、レジ袋削減運動や高齢者の交流の場「ふれあいいきいきサロン」などの幅広い活動が評価されたものです。運営委員長の山崎やまざき寿子さんは、「光栄なことです。今後も引き続き、地域と人がつながる活動をしていきたいです。」と話されました。

【全国危険物安全協会理事長表彰】 幸田町危険物安全協会が、東京都で開催された危険物安全大会において表彰を受けました。これは、昭和52年に発足して以来、危険物災害の未然防止に努めてきた功績が認められたものです。黒木くろき一はしめ会長は、「これからは幸田町の安全・安心のために無事故に向けて努力していきたいです。」と話されました。



▲瑞宝単光章を受章した稲吉さん



▲ベスト消費者サポーター章を受章した幸田町生活学校の皆さん



▲全国危険物安全協会理事長表彰を受けた幸田町危険物安全協会会長の黒木さん

フォトニュース

広報直通ダイヤル(63)5132
FAX(63)5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp